

校長室だより

令和4年(2022年)
4月22日発行(No.3)
柏原市立 堅上小学校
校長 小森 美智代

「よろしくお願いします。」 新入生歓迎会



歓迎会の前に、教室で練習。そのころ、実はホールでも練習をしていました。



13日(水)ホールにて新入生歓迎会を行いました。始まる前に、1年生の教室をのぞいてみると、おもちゃのマイクを回して、「ゆっくり、お名前を言えばいいよ。」とアドバイスをもらいながら自己紹介の練習をしていました。実は、そのころホールでも花のアーチを準備して、1年生の入場の練習中でした。短い時間でしたが、児童会役員さんが、自己紹介と王様じゃんけんの進行をしてくれました。

そして、最後は「ドキドキドン!1年生」を全員で舞台の役員さんと6年生の振りを真似しながら、リズムに乗って踊ってみました。もちろん、主役の1年生がかわいいのは当たり前なのですが、少し照れながら頑張っている高学年の子どもたちも、とってもかわいかったです。実は先生たちも、かわいかったです。



令和4年度 PTA交通安全通学指導 ありがとうございました!



春の交通安全運動の期間にあわせまして、15日(金)にPTAの方と一緒に通学指導を行いました。朝のお忙しい時間に各ポイントで子どもたちに声をかけていただきありがとうございました。子どもたちの登校の様子はどうでしたでしょうか?交通ルールを守ることは、自分の命を守ることに繋がります。声をかけてくれる人がいなくても、自分たちで、安全に登下校できるように指導を続けていきたいと思えます。

学び続ける堅上小学校

これまでの実践とICTのコラボ 第2弾

～考えを整理し、筋道を立てて相手に伝えるために～

昨年度大阪府スマートスクールの実現モデル校として、一人1台のタブレットを効果的に活用した学習活動に取り組んできました。1年間の積み重ねは、子どもたちの活用能力の育成につながりました。「文房具の一つ」として、自らの学びたい意欲や分かりたいという願いを満たすために、あらゆる場面で活用する子どもたちの姿が見られました。

今までの学習スタイルだけでなく、これからの時代は、タブレットを活用できることは、子どもたちにとって大きな強みとなります。第2弾として今年度は、より高い目標に向けて取り組んでいきたいと考えています。いろんな情報から、自分の考えの根拠となる情報をピックアップし整理することで、筋道を立てて、わかりやすく相手に伝えることができます。自分の思いをみんなの前で自信を持って表現できる子どもたちの育成をめざしていきます。校長室だよりの紙面上だけでなく、実際に参観していただくと、より子どもたちの素晴らしさがわかっていただけるのかと、何とかコロナが下火になるよう願うばかりです。



令和3年度の授業中の様子です。